

「デュアル」成果発表会！

(実習生15名の発表+受入れ事業所の座談会)



八百津高校2年生の15名が「デュアルシステム成果発表会」を行い、1年間の企業実習を通して学んだことを発表しました。

会場には全校生徒だけでなく、地域の方々や実習先の受入れ事業所の方々、さらには小中高や大学関係者の方々にもご参加いただき、デュアルシステムに対する関心の高さが分かりました。

そんな緊張する中で、15名の実習生たちが「コミュニケーションの第一歩は、あいさつから」「散らかっていると自分から片付けるようになった」などと堂々と発表できたのも、1年間の「デュアル実習の成果」のひとつと言えます。



- ・自分から積極的に動けるようになった。
- ・指示されなくても動けるようになった。
- ・仕事を最後までやりきるようになった。
- ・集中力がついた。
- ・認めずにやり抜くようになった。

後半には「実習受入れ事業所による座談会」も行われ、テーマ別に意見が交流されました。

「体験をもとに、自分を自身でアップデートする意識がほしい！」など、各業種それぞれの意見が交わされ、「これは覚えておこう。」とメモをする姿が客席のあちこちで見られ、たいへん有意義な成果発表会となりました。



「実習生は、1年間であんなに成長しているのか…自分はデュアル実習に参加していないけど、うかうかしてられない！」
「事業所の方の話は、説得力がすごいな！ 今日聞いたことを半年後の進路決定に生かしていこう！」